

災害時のトイレ環境確保と市民への啓発

災害用トイレトラックを導入します

補正予算案

能登半島地震では、被災地でのトイレ確保が大きな課題となりました。

首都直下地震に備え、安心して衛生的なトイレ環境を確保するため、トイレトラックを導入します。

また、トイレトラックを通じた市民への啓発や、自治体間の相互支援など、広く車両を活用していきます。

導入車両

- 1台（トイレ4室＋多機能トイレ1室／計5室）
- 給排水1回で約950～1300回使用可能
- ソーラー発電により断水・停電時も使用可能

今後の予定

令和8年1月～ 車両デザインなどの公募
 令和8年4月～ 導入費用のクラウドファンディング
 令和8年7月ごろ 納車

補正予算

2648万円



導入予定車両と同型のトイレトラック（品川区）